

中学校音楽科採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
1	1	ト長調		5
	2	弱起	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてよい。	5
	3	♩ = 70	順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてよい。	各 5 × 3
		andante		
		gehend		
	4	リズムを変えた。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてよい。	10
5	ア	声部Aと全く同じフレーズで、主旋律を追いかけるように動いている。	問い合わせを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。	5
	イ	どんな困難もあきらめずに乗り越えていこうという思いが込められている。		5
	ウ	困難を乗り越える力強さを出すために、アクセントを付けて、2つの旋律の重なりが感じられるように歌う。		10
6	※ 別紙（計1枚）			30

85

中学校音楽科採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点								
2	<p>題材名（謡の特徴を感じ取り、能に親しもう）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>時 間</th><th>学習活動</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1時間目</td><td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 謡の特徴（音色、言葉の抑揚、旋律、リズム、速度など）を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感受する。 <ul style="list-style-type: none"> ・「東遊びの数々に～」の部分を聴き、雰囲気や音楽的な特徴について気付いたことを自由に話し合う。 ・再度「東遊びの数々に～」の部分を聴いたり、謡ったりして、謡の音楽的な特徴（音色、音高のつながり方、節回し）をワークシートに記入し、発表し合う。 ・能「羽衣」の概要を知り、ダイジェストを視聴する。 </td></tr> <tr> <td>第2時間目</td><td> <ul style="list-style-type: none"> ○ オペラ（アリア）と謡を比較しながら鑑賞したり、「東遊びの数々に～」の部分を謡の発声と他の発声などで歌い試したりしながら、謡の特徴を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・オペラ（アリア）と謡を比較しながら鑑賞し、それぞれの音楽的な特徴について気付いたことを自由に話し合う。 ・謡の発声だけでなく、合唱やオペラなどで用いられている発声でも「東遊びの数々に～」の部分を歌い、発声による印象について話し合う。 ・CDの演奏を参考にしながら、声の出し方や言葉の発音、抑揚を工夫して謡う。 ・比較しながら鑑賞したり、表現を試したりすることで、謡の特徴について考えたことをワークシートに書く。 ・個人で考えたことを基に話し合い、学級全体で謡のおもしろさについて考える。 </td></tr> <tr> <td>第3時間目</td><td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習を振り返りながら、能の音楽の特徴を捉えるとともに、よさや美しさを味わって聴く。 <ul style="list-style-type: none"> ・前時の学習を振り返りながら、「東遊びの数々に～」の部分を鑑賞する。 ・能における謡の役割や効果について話し合い、能の音楽のよさや美しさについて自分なりの考えを紹介文にまとめる。 ・お互いの紹介文を基に意見交換をする。 ・能「羽衣」のダイジェストを視聴する。 </td></tr> </tbody> </table>	時 間	学習活動	第1時間目	<ul style="list-style-type: none"> ○ 謡の特徴（音色、言葉の抑揚、旋律、リズム、速度など）を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感受する。 <ul style="list-style-type: none"> ・「東遊びの数々に～」の部分を聴き、雰囲気や音楽的な特徴について気付いたことを自由に話し合う。 ・再度「東遊びの数々に～」の部分を聴いたり、謡ったりして、謡の音楽的な特徴（音色、音高のつながり方、節回し）をワークシートに記入し、発表し合う。 ・能「羽衣」の概要を知り、ダイジェストを視聴する。 	第2時間目	<ul style="list-style-type: none"> ○ オペラ（アリア）と謡を比較しながら鑑賞したり、「東遊びの数々に～」の部分を謡の発声と他の発声などで歌い試したりしながら、謡の特徴を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・オペラ（アリア）と謡を比較しながら鑑賞し、それぞれの音楽的な特徴について気付いたことを自由に話し合う。 ・謡の発声だけでなく、合唱やオペラなどで用いられている発声でも「東遊びの数々に～」の部分を歌い、発声による印象について話し合う。 ・CDの演奏を参考にしながら、声の出し方や言葉の発音、抑揚を工夫して謡う。 ・比較しながら鑑賞したり、表現を試したりすることで、謡の特徴について考えたことをワークシートに書く。 ・個人で考えたことを基に話し合い、学級全体で謡のおもしろさについて考える。 	第3時間目	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習を振り返りながら、能の音楽の特徴を捉えるとともに、よさや美しさを味わって聴く。 <ul style="list-style-type: none"> ・前時の学習を振り返りながら、「東遊びの数々に～」の部分を鑑賞する。 ・能における謡の役割や効果について話し合い、能の音楽のよさや美しさについて自分なりの考えを紹介文にまとめる。 ・お互いの紹介文を基に意見交換をする。 ・能「羽衣」のダイジェストを視聴する。 	<p>題材名は、問い合わせを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。 学習活動は、問い合わせを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。</p>	65
時 間	学習活動										
第1時間目	<ul style="list-style-type: none"> ○ 謡の特徴（音色、言葉の抑揚、旋律、リズム、速度など）を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感受する。 <ul style="list-style-type: none"> ・「東遊びの数々に～」の部分を聴き、雰囲気や音楽的な特徴について気付いたことを自由に話し合う。 ・再度「東遊びの数々に～」の部分を聴いたり、謡ったりして、謡の音楽的な特徴（音色、音高のつながり方、節回し）をワークシートに記入し、発表し合う。 ・能「羽衣」の概要を知り、ダイジェストを視聴する。 										
第2時間目	<ul style="list-style-type: none"> ○ オペラ（アリア）と謡を比較しながら鑑賞したり、「東遊びの数々に～」の部分を謡の発声と他の発声などで歌い試したりしながら、謡の特徴を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・オペラ（アリア）と謡を比較しながら鑑賞し、それぞれの音楽的な特徴について気付いたことを自由に話し合う。 ・謡の発声だけでなく、合唱やオペラなどで用いられている発声でも「東遊びの数々に～」の部分を歌い、発声による印象について話し合う。 ・CDの演奏を参考にしながら、声の出し方や言葉の発音、抑揚を工夫して謡う。 ・比較しながら鑑賞したり、表現を試したりすることで、謡の特徴について考えたことをワークシートに書く。 ・個人で考えたことを基に話し合い、学級全体で謡のおもしろさについて考える。 										
第3時間目	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習を振り返りながら、能の音楽の特徴を捉えるとともに、よさや美しさを味わって聴く。 <ul style="list-style-type: none"> ・前時の学習を振り返りながら、「東遊びの数々に～」の部分を鑑賞する。 ・能における謡の役割や効果について話し合い、能の音楽のよさや美しさについて自分なりの考えを紹介文にまとめる。 ・お互いの紹介文を基に意見交換をする。 ・能「羽衣」のダイジェストを視聴する。 										
3	<p>テクスチュアや形式に着目しながら構造を捉えさせ、それぞれの声部をどのような音色、強弱、奏法で演奏すると全体の響きがよりよくなるかを聴き取って、表現に生かすような活動を行わせる。</p> <p>自分たちの演奏を客観的に捉えさせ、「主旋律を担当している声部が、もっと柔らかい音色でなめらかに演奏した方が全体のバランスがよくなるのではないか」と表現の工夫について話し合わせる。</p>	<p>問い合わせを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。</p>	<p>各 10 × 2 20</p>								
4	<p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素などの働きについて実感を伴いながら理解し、表現や鑑賞などに生かすことができるようになること。 ・音楽に関する歴史や文化的意義を、表現や鑑賞の活動を通して、自己との関わりの中で理解できるようにすること。 <p>2</p> <p>一定の手順や段階を追って身に付けることができるようになるのみでなく、変化する状況や課題などに応じて主体的に活用できる技能として身に付けることができるようになること。</p> <p>3</p> <p>音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようになること。</p>	<p>1つ書かれていればよい。 問い合わせを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。</p> <p>問い合わせを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。</p> <p>内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。</p>	<p>10 10 10</p> <p>30</p>								

著作権保護の観点により、掲載いたしません。